

フォーラム参加について

1. 参加の申込み

Web・メール・FAXのいずれかでお申込みください。

申込みしめきり **7月31日** 月

【Webでの申込み】 おすすめ!



QRコードを読み込み、専用フォームに入力してください。

【メールでの申込み】

件名を「フォーラム申込み」とし別紙「参加申込書」の内容をご送信ください。

✉ forum@komedia.or.jp

【FAXでの申込み】

別紙「参加申込書」に記入して、ご送信ください。FAX 092-403-6262

2. 申込み受付確認

受付確認のメールもしくはFAXを、お申込み後1週間以内にお届けします。

【会場参加の方】

お申し込み順に残席を確認いたします。入場の可否についてのメールまたはFAXを確認してお支払いください。満席の場合、オンラインでご参加ください。

【オンライン参加の方】

定員500人に達し次第、受付終了します。受付のメールまたはFAXを確認してお支払いください。

3. 参加費のお支払い

フォーラム専用口座へお支払いください。

福岡銀行 けやき通り支店 普通395311

特定非営利活動法人 子どもとメディア

代表理事 清川輝基

※振込手数料はご負担ください。

4. 参加のご案内

資料等を申込みの住所へお送りします。

参加者交流会のお知らせ

フォーラム1日目の終了後に参加者交流会を予定しています。

8月19日(土) 18:00～

福岡東映ホテル (福岡市中央区高砂1-1-23)

参加費 (飲食代込) 5,500円

※参加お申込みの方には後日詳細をご案内します。

定員
100名



主催者よりお知らせとお願い

■みなさまへ
撮影・録音・録画は禁じます。

■ご来場の方へ
当日、発熱や体調不良の方はご来場をお控えください。ホール内での食事はできません。

■オンライン参加の方へ
質疑応答は会場の方のみとさせていただきます。オンラインはWi-Fi環境を推奨いたします。Wi-Fi等の設定はご自身でお願いいたします。

第11回 子どもとメディア全国フォーラム

デジタル社会の奔流の中で ～いま 子どもの育ちをどう守るか～

2023年 8月19日(土) 13:00～ (受付12:00～)

8月20日(日) 10:30～ (受付10:00～)

会場：福岡市男女共同 **アミカス** 先着250名
(福岡市南区高宮3丁目3-1) 4階ホール

オンライン：Zoom 先着500名

参加費：会場 5,000円 学生 2,000円 オンライン 4,000円
「2022年全国セミナー報告書」付 「2022年全国セミナー報告書」なし
オンラインも会場も同額 「2022年全国セミナー報告書」付
「2022年全国セミナー報告書」なし

全ての参加者に当日資料を準備します。「2022年全国セミナー報告書」とは2022年2月20日開催の子どもとメディア全国セミナーの報告書です。「2022年全国セミナー報告書」は1,500円にて販売もしています。

主催：NPO法人 子どもとメディア
〒810-0023 福岡県福岡市中央区警固1-13-15-404
TEL 092-724-6323 FAX 092-403-6262

共催：公益社団法人 日本小児科医会

後援：福岡県・福岡市

申込み方法は
「フォーラム
参加について」
をご覧ください

開催にあたって

デジタル化の大波は子どもに何をもたらすのか

代表理事 清川輝基

「チャットGPT」をはじめとする生成型AIの急速な普及で世界の国々が大騒ぎになっています。

私の住む長野県でも町長の号令で他の自治体に先がけていち早く町政に「チャットGPT」を導入した町があります。その町ではまず、「わが町の発展のために大切な5項目を教えて」という質問を「チャットGPT」に投げかけました。間をおかずもってもらしい5項目が「チャットGPT」から返信されました。ところが、その内容を見て町の職員は仰天しました。町の所在地が長野県ではなく北関東のある県となっていたり、町の中心を流れる川の名称もその町とは全く無縁の川の名前が記されていたのです。

このことは、私達に二つのことを示唆しています。一つは「チャットGPT」はなんのためらいもなく平気で“ウソをつく”ということ。二つ目は「チャットGPT」と会話するためには、回答の“ウソ”を見やぶる高度な能力＝眼力が必要であることです。現在「チャットGPT」をはじめとする生成型AIへの対応は国際的にもバラバラです。ヨーロッパ諸国はもっとも厳しい対応で、わが国は反対にもっとも甘く、アメリカがその中間でしょうか。その日本の中でも東京大学や九州大学などの大学の向き合い方もバラバラで、新しいテクノロジーをどう使いこなすか揺れている様子が見てとれます。

「チャットGPT」などの生成型AIは、個性がない、感情のゆらぎがない、個人情報を守られない、などの問題点がこれまでも指摘されてきました。そして深い思索には不向きであるということもわかっています。加えて冒頭の長野県のある町のケースでもわかったように、使う側の能力、眼力が求められることも確かです。

今、こうした生成型AIを小中学校の教育活動に活用しようという動きも一部で始まっています。文部科学省も教育活動への使用について教育現場のガイドランを作ろうとしています。

今、学校現場には電子教科書が導入されたり、QRコードつきの教科書が低学年の子どもにも配られたりする事態が始まっています。加えて生成型AIが日常的に学校教育に導入されることになれば、子ども達の言葉や感情、思考力の発達に大きな影響を及ぼすことは間違いありません。

子どもとメディアのこうした状況をふまえて、新しい時代にどう向き合えばいいのか、語り合い、学びあう機会として本フォーラムを開催することとしました。

8月19日(土) 13:00~16:30

- 12:00 受付開始
13:00 開会
13:15 基調講演「AIにない3つの力～デジタル時代の子ども達に手渡したい宝～」
堤 未果 (国際ジャーナリスト)
14:45 休憩
15:00 ディスカッション 登壇者 清川 輝基 (子どもとメディア 代表理事)
原 陽一郎 (子どもとメディア 専務理事)
吉柳 佳代子 (子どもとメディア 理事)
コーディネーター 中山 憲康
16:30 各種ご案内、1日目終了

8月20日(日) 10:30~16:00

- 10:00 受付開始
10:30 基調講演「思春期とデジタル社会～ネット社会の中の思春期の子ども達の心～」
岩宮 恵子 (島根大学教授)
12:00 休憩
13:00 基調講演質疑応答 岩宮 恵子 (島根大学教授)
コーディネーター 山田 真理子
13:40 休憩
13:55 ディスカッション 登壇者 清川 輝基 (子どもとメディア 代表理事)
山田 真理子 (子どもとメディア 代表理事)
内海 裕美 (日本小児科医会 業務執行理事)
江口 日向子 (メディアンリアン)
江島 光亮 (メディアンリアン)
コーディネーター 佐藤 和夫 野田 耕
16:00 閉会

基調講演

堤 未果氏

国際ジャーナリスト

NY州立大学国際関係論学科卒業

NY州立大学院国際関係論学科修士号

国連、米国野村證券等を経て現職

米国を中心に国内外の政治、経済、医療、福祉、教育、エネルギー、食、デジタル、農政など徹底した現場取材と公文書分析による調査報道を続け、各種メディアで活躍

【メッセージ】

チャットGPTにディープフェイク、スマホ脳にAI先生…ますます高速でデジタル化する世界で、私たちはどうやって真実を見つけたら良いのでしょうか？子ども達が自分を失わず、未来を選び取る自由を持ち続けるには？

私たち大人が手渡せる宝ものは、案外近くにあるかもしれません。



基調講演

岩宮 恵子氏

島根大学人間科学部教授

島根大学こころそだち

の相談センター長兼任

【メッセージ】

思春期の問題は、そのまま大人の問題として捉えられます。ネットなしでは生活できない状況と、思春期の心の性質である「思春期心性」の関係について当日はお話できればと思います。

ディスカッション登壇
メディアンリアン
(medien-lien)

【団体紹介】

メディアクリエイティブチーム。ラジオ番組制作や多角的なメディア展開を通じて、学生と社会、学生同士が今後の社会について議論できる場を提供する、九州大学共創学部の学生を中心に作られた団体。